



マナまなBee

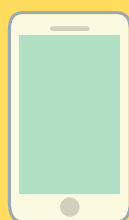
在外日本人児童のための 日本語クラス



おためしコース 開講します！

全5回（無料）

心をつなぐことばを育む
Honeyカムことば企画



マナまなBeeって？

グローバル化と共に増加している海外長期滞在者のご家庭では、お子さまのインターナショナルな成長が楽しみな一方で、帰国後の日本の学校生活に対する不安も抱えていらっしゃるのではないのでしょうか。

帰国後、学校の勉強についていけるかな？

漢字ってどうやって覚えればいいのか？



これまでの研究によれば、日常生活での家族や友だちとの会話や遊びの中で身に付く「生活言語」と、学校での学習や諸活動を通じて学びを通じて学んでいく「学習言語」は性格が異なり、特に後者は意識的な学習が必要だとされています。つまり、ご家庭で日本語を話しているだけでは、日本の学校生活で求められる日本語力、コミュニケーション力を身につけることは難しいと言わざるを得ないのです。

マナまなBeeは海外で生活する6～12歳のお子さまに、「学習言語」において重要な役割を果たす「漢字・語彙」—論理的抽象的な学びを支える土台となります—の学習をオンラインでご提供します。

「漢字・語彙」の学習といっても、「漢字を何度もノートに書く」「語彙のリストを暗記する」といった従来の学習方法ではなく、経験豊富な日本語教師が、日本語教育の手法を取り入れながら、効果的で楽しいレッスンを行います。

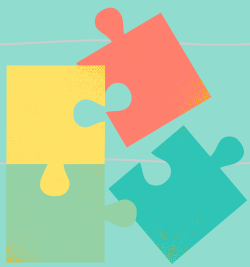
オンラインだから、世界中に友だちができるね。

今週の宿題は好きな漢字を絵にすることだって。楽しい！



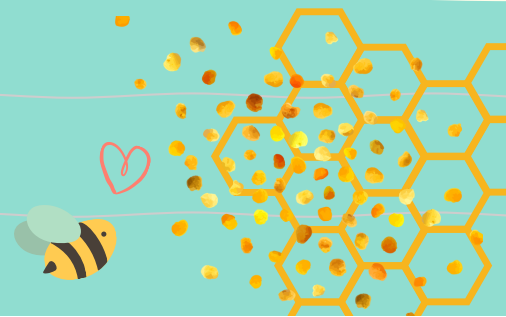
オンラインの特性を生かし、いろいろな場所に住む4～5人のお友だちとの活動を通じて、漢字・語彙を楽しく増やすとともに、「話し合う」「発表する」といった日本語のコミュニケーション力も育てていきます。

また、海外でお子さまを育てる不安を抱えていらっしゃるご家族へのサポートも用意しています。



マナまなBeeの「マナ」は「真名」、漢字の古い言い方です。

「真名」の学習を通じてさまざまな「まなび（学び）」の体験を提供し、お子さまの可能性を花開かせるお手伝いをするミツバチ（Bee）、それがマナまなBeeです。



マナまなBee のコンセプト

ことばの壁を越えて、将来世界で活躍する子どもたちを育てる土壌になります。

- 帰国後の日本での学習でつまづきやすい「漢字・語彙」を素材に、発見する力、推測する力、論理的に考える力、まとめる力、コミュニケーションをはかる力、発表する力、そして仲間とともに学ぶ力を育てます。
- 海外で生活するお子さまやご家族同士、また帰国後や帰国前のお子さまやご家族をオンラインでつなぐことによって、海外赴任に伴う不安を軽減し、お子さまが自信をもって海外経験を「強み」とできるようにサポートします。

おためしコース概要

今回のおためしコースでは、次の要件に合う方を募集します。

- 8歳～12歳くらい
(ひらがな・カタカナ・小学校1年生程度の漢字の読み書きができるお子様)
- 帰国後の学校生活に必要な漢字や語彙を楽しく覚えたい
- 現地だけでなく日本人の友達も作りたい



	スケジュール	内容
第1回	8月22日(月)	どうして漢字を使うのかな？ 自分の名前の漢字を学ぼう①
第2回	8月24日(水)	漢字の中のカタカナを見つけよう 自分の名前の漢字を学ぼう②
第3回	8月26日(金)	ひらがなに変身した漢字 好きな漢字について話そう
第4回	8月29日(月)	漢字を唱えて覚えよう！？
第5回	8月31日(水)	My漢字マップを発表しよう

※1クラス4～5名を予定しています。

※クラスは、日本時間午前、現地時間夕方(応相談)で1回50分程度です。

※5日間の日程すべてにご参加いただける方を優先とさせていただきます。

※コースの途中で保護者の方とのセッション(30分程度)を1度予定しています。

※本コースは試行クラスのため、コース修了後にアンケートを予定しています。

より良い学びの場を子どもたちに提供していきたいと思っておりますので、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

注意事項とお願い

- レッスンには zoom を使用します。画面の見やすさを確保するため、スマホではなくタブレットやパソコンのご利用をお勧めします。
- ご家庭での積極的で楽しい日本語の使用がお子様の学習を促進します。そのため、レッスンでは漢字や日本語についてご家族に質問するような課題を出すことがあります。その際には温かいご協力をお願いいたします。

お申し込み & お問い合わせは
こちらのフォームよりお願い
いたします。



Honeyカムことば企画

<https://www.taremimiusagis.com>

